

お



年少組

「おにのにおにぎりや」

2025年1月21日(火)

10:10開始

話

は
な
し



年中組

「赤ずきん」

2025年1月29日(水)

10:10開始

お

年長組

「となりのトトロ」

2025年2月5日(水)

10:10開始

そ

★その日の解説をしますので、
開始時間には必ず会場にお入り下さい。

★お話あそび会の日は平常保育です。
あそびっこも平常です。

★参観はお子さんのクラスは必須。
他クラスも参観可能です。

★撮影は可能ですが、
劇中リアクションが必要な場面も
ありますのでその場合はリアクション優先
でお願い致します。
動画はビデオライブラリー対象
写真は園で撮影します。

☆欠席が多いときは、配役等変更すること
もありますのでご了承下さい。

会

か
い

 はらまちようちえん





ファンタジーへのお誘い

幼稚園からは、毎月「こどものとも」を持って帰ります。保護者の皆さんに「毎月買って下さい」とお願いしている訳ですが、こどものともは基本的にものがたり絵本です。子どもたちが自分の“ものがたり絵本”を手にとって、先生やお母さん、お父さんに読んでもらうという経験をしてほしいのは、ファンタジーを楽しむ心が育って欲しいからです。

ものがたり絵本は、事実を基にしたものもあるし、作家さんの頭の中で生まれた空想をそのまま描いてある場合もありますが、いずれにせよ子どもが絵とことばを自分の頭の中でミックスさせて、登場人物を動かし、絵に描いてあること以外までも想像して話を膨らませて楽しむことが、想像力の発達…人の成長や将来にとって、とても大切なことだと思います。

動画やデジタル絵本では作られた刺激が多すぎて、子ども自身が頭の中で作業する時間（脳を働かせる時間）が圧倒的に少ないため、発達途上の子どもには適していません。業務管理や仕事効率化をはじめ、社会を構築する随所にAIが関わり、人がやっていた作業もロボットが担ってくれる社会がすでに始まっています。人間は閃きと人間らしい想像&創造力で仕事をしていかねば仕事は無いと言われていています。そのために絵本を読もうという呼びかけも、ちょっと違う気もしますが、想像力のベースを育てるには絵本やお話はとても有効。そんな側面もあるのです。

そんな時代にどう子どもたちを育てていくのか、というのは今日の課題ですが、約30年前から原町幼稚園ではお話あそびに取り組んできました。自分たちでファンタジーの世界を作り上げ、その中で楽しんじゃおうよ！というのが「お話あそび会」の第一の目的です。子どもたちは、はんぶんホンキ、はんぶんうそっこの気持ちを行ったり来たりしながらお話を遊びます。年齢が低いほどホンキの部分が大きくなります。

ファンタジーを楽しめずに、ストーリーをつなぐ台詞や動きだけをなぞって「劇」をやってしまうと、粗筋はわかるけど面白味の無い劇になってしまいがちなのです。粗削りでも、バタバタでも、ハプニングがあってもいいです！チーンとちいさくまとまるより、子どもたちがイメージを共有し、先生と自分たちで考えた「お話」を楽しんで表現してほしい！というのがお話あそび会のキモです。ご覧になる皆さんも、想像力をフルに発揮して！子どもたちのつくるファンタジーの世界へあそびにおいで下さい！



お話あそび会の特徴

★狭いステージの上から

舞台をフロアーに広げ、子どもたちがもっとのびのびと動けるようにしよう！
こうなるとお客さんはたくさん入れませんから、日にちを分けて1クラスずつの発表という形式にたどりつきました。

★音楽も

同じことになりました。
音楽に子どもが合わせるだけでなく、音楽も子どもの動きに合わせてよう！
劇団やオペラ劇場のように生のオーケストラが舞台の前で演奏していますよね、あの雰囲気です。(オーケストラはいませんが…)

★シナリオ

に子どもを合わせるのではなく、子どもの動きとシナリオをお互いに歩み寄せよう！

ということで、シナリオは練習しながら書きかえていく方法をとりました。「今日のごこの場面は子どもがうまく動けなかった」と思ったら動きやすいように書きかえるのです。そのため、担任は本番までに何回もシナリオを書き直します。

★観ていただきたい

のは「上手にできた、間違えずにできた」ということよりも、子どもたちのイキイキした表情、子どもなりに役になり切った表現です！もちろん、お話の内容も舞台も工夫がいっぱい!!ご覧になる皆さんもお話あそびの世界を、ぜひ満喫していただきたいと思います！

★普段引っ込み思案

だった子どもや、クラスの中であまり主張をするタイプでは無い子どもも、お話あそび会では役になりきって意外な一面を見せたり、練習の過程で積極的にアイデアを発言したりします。そういうステキな表現が出てくるのも、子どもたちと一緒に作っていくお話あそび会だからこそだと思います。





お話あそびを通して育てたいちから

①ファンタジーを楽しむちから



物語を読んでもらってワクワクすること、登場人物の気持ちや場面を想像したりすることを日常的に楽しんでいるからこそ、お話の世界であそぶことができます。

うそっこを楽しめることは、想像力のアップはもちろん、子どもにとって自分の周りの小さな世界を大きく広げてくれる感性を持つことにつながります。ファンタジーを楽しむことは今後の人生にきっと潤いを与えてくれるでしょう。

②じぶんを表現するちから

練習の時に大きな声でセリフが言えたり、思ったような演技ができると子どもたちは本当に嬉しそうで、先生に褒められたりするともう、自信をもって普段の生活までイキイキしてきます。自分に自信を持つことと自分を表現することは密接につながり、

【自己実現、自己創出】につながる成長の上で非常に大切な経験なのです。

お話あそび会をきっかけに積極性が出てくるなど、その子のターニングポイントになることもめずらしくありません。

③イメージするちから

「人の気持ちが想像できるように」なってほしいと願っています。人の気持ちがわかるためには「人の話を聞けるように」なることが大切です。これらの力は普段の生活だけでなく想像力を発達させることにより育ってきます。

みんなで一つのお話を演じるために、目に見えないストーリーや先生の意図する演出の意味をみんなが想像しながら場面を演じていきます。

年中長になると、友だちの意見にもじっくり耳を傾け、自分のイメージを言葉で伝える経験もしていきます。（自分の話をいっぱい聞いてもらった子どもは、人の話を聞けるようになります！）

そんな場面がお話あそびの活動には随所に詰まっています。たのしくお話あそびを進めながら、イメージを共有する力＝想像力をフルに発達させているのです。





年齢別のとりくみ

年齢に合った取り組みをすることで

子どもたちが無理なくお話あそびを楽しむことができるように心がけています。



年少児は、保育者のリードに乗っかってお話あそびを楽しみます。

ストーリーのあるごっこ遊びといってもいいでしょう。舞台演出や小物、大人の演技に引っ張られて子どもたちはお話の世界に入り込みます。もともと、ごっこあそびの大好きな年齢ですから、ぶっつけ本番でも良いぐらいですが、一つは、きちんとストーリーを流すこと。もう一つは、雰囲気になじめやすい年少さんのために慣れという意味で2〜3回ほどわくわくホールを使い、お話あそびを行っていきます。



年中児は、年少さんよりはストーリーの理解も役柄の理解もでき

ています。でも、子どもたちだけでお話を進めるのはちょっと難しいんです。そこで保育者が一部の役を演じることで子どもたちを参加させていきます。セリフはあまり重視せず、音楽をふんだんに使って、場面や動きのきっかけを作り、ストーリーを展開していきます。次の場面をドキドキして待つ、そんなワクワク感を大切にしたいです。ストーリーをみんなが理解して、「ここではほんとうはやられたくないんだけどお話の筋だから仕方がない、やられてやろう」と、納得して自分の気持ちとは違う演技をできることも、成長の表れです。

年長児のお話あそび会は、年中少とは意識の持ち方がまず違いま

す。お話の世界を自分たちも楽しみつつ、お客さんにも楽しんでもらおう！というように演技や演出を客観視しながら、保育者に頼らず劇を進行させていくことを目標とします。

先生は本番では補助にまわり、子ども同士で役割を演じ分けながら、子どもたちのギャグやアイデアも演出に盛り込まれ、歌あり、セリフあり、アクションありのダイナミックなお話あそびを行います。毎月の誕生会で先生たちと行う即興劇も、人前で演じることを経験しお話あそび会につながるように考えてきました。

演出によっては同じ役を交代で演じ分けたり、音響効果を担当したり、演技だけを楽しむのではなく、お話あそび会に向けて、お話あそび自体を作っていくことも楽しめるようになります。子どもたちのチームワークも見て頂きたいところです。



おにのおにぎりや

ちばみなこ



担任:小澤 糸音、松下 唯季

Story

元気いっぱい! 25人のおにのきょうだいがおいしいおにぎりやをはじめました。みんなで楽しくピクニックをしているところにおにぎりを狙っている〇〇〇〇が... おおきなおにぎりを作ってあげようと思いますが、材料がな——い!!! おにたちは材料を集めて無事におおきなおにぎりを作ることできるのか!?

Cast

- △ あにい...小澤
- △ 〇〇〇〇...secret
- △ こおにい...みんな♡
- △ ピアノ伴奏...もばやしりえ先生 + 松下



当日ドキドキ
している子もいると
思いますが、あたたかく
見守ってあげて下さい♡



Costume

- * 髪を結ぶ際は 耳より下 で結んできて下さい♡
- ▶ おに帽子 (園で用意)
- ▶ リハーサル & 当日は、長さでのボードーの着用をお願いします (朝、ボードー服の上におさかなTシャツを着て登園して頂いても構いません) 下に着るタイツ、くつ下などは何でもOKです♡



Stage

ママたちのところへ
おにぎりやさんが
くるかも... ??♡

| | |
|---------------------------------|--|
| <p>〈ステージ〉 おうち & おみせ</p> | |
| <p>ピクニック♪ etc.</p> | |
| <p>客席</p> | |



2025.01.29(水)
10:15 start!!



赤ずきん

年中★ 石川 琴音 山田 冬羽

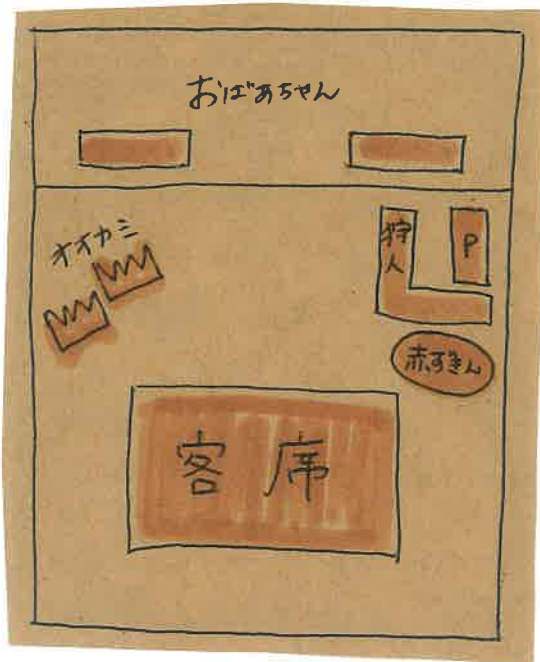


Story

ある日、お父さんと お母さんに 頼まれて
おばあちゃんの家にお見舞いに行くことになった
赤ずきんちゃん★ その途中、オオカミさんの悪だくみに
まんまとだまされてしまいます。その隙に、
おばあちゃんの家を先回りをするオオカミさん
襲われそうになったおばあちゃんは、なんとか
逃げきれたものの、赤ずきんちゃんの大ピンチ!!
おばあちゃんは狩人さんに助けを求め、オオカミさんに
立ち向かいます!!
はたして、皆の運命はどうなるのでしょうか!?

Stage

会場全体を使って
遊びます。客席の
間近も通る予定なので
通路側のお席の方々は
ご注意ください。



Cast



おぼあちゃん

たなへ
あおい・なつみ
ひな・ふたば・かえて



赤ずきん

いの・ひまり・ゆうは
はな・りせ・らん
ことね

オオカミ



そうた・まあや
あきと・じゅり
とわ

狩人



みん・あお
いっき・いちか
ゆうま・ここな
しょうい
あおい

となりの トトロ

2025. 2. 5 日 Wed. 10:15 ~

年長： 篠原真奈・佐野成美

豊かな自然に囲まれた大きくて古いお家に
引っ越して来たさつき。めいほ、裏山で不思議な
生き物に出会います。大きくてフワフワの生き物に

「トトロ」と名前をつけてあげた2人。
不思議な出会いがもたらす、ほんわかっ
ぱあたたまる物語の
ほいまりです... ♪



Cast

さつき ... まな ♡ さな

めい ... ななみ ♡ みさき ♡ ひまり ♡ クリス

お父さん ... さくら ♡ そら ♡ れん ♡ ゆい

かんた ... そらすけ ♡ りんと ♡ とわ

小トトロ ... おさた^{おさた} ♡ なお^{いなか} ♡ なお ♡ りく ♡ こた子 ♡ ゆきほり ♡ いと

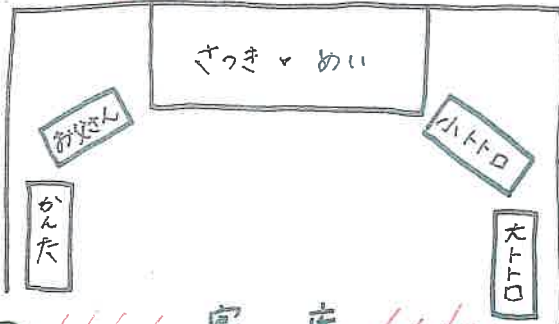
大トトロ ... かえい ♡ しほり ♡ ゆり ♡ みほと ♡ ふうき ♡ ゆうせい

ねバス・まころすけ ... ひめろ














Stage

物語スタート時の
場所をすしで



やさしい顔で

「さあ、ぼくの出番だ！」 と思ったその時に、客席のお母さんがなんだかこわい顔をしている。 実際はそんなことなく、もうそう思っただけで、子どもの気持ちは縮んで『シュン…』 となっちゃいます。お母さんにしてみれば「しっかりやってるかな？」「おふざけしてないかな？」という気持ちで見ているだけなのに……。

客席から見ていただくみなさんの表情は、演技をする子どもたちには大きな影響を与えます。お客さんがたくさん   いるだけで練習の時の雰囲気とはまったく異なる舞台……それだけで緊張 したり舞い上がったり する子どももいます。練習の時に見せてくれたイキイキした表情をできるだけそのまま皆さんに見ていただきたいのが私達の願いです。 

お願いですから、

皆さんのとっておきの優しい笑顔で、

子どもたちを見てあげてください！

子どもたちは安心してお話の世界で
最高の演技をしてくれると思います。



●●●当日のおねがい●●●

◀おてつだい▶

クラスの演出によっては、お客さんにお話に参加して頂くときもあります。当日朝にアナウンスしますので協力よろしくお願い致します。

◀門のICカードお忘れなく▶

職員は、わくわくホールに出払っています。門を開閉するICカードを忘れないように、お持ちでない祖父母の皆さんとは一緒においで下さいますようお願い致します。

◀駐車場▶

利用駐車場は第①～第③駐車場です。予備で④も開けておきます。

職員は準備のため駐車場の整理にでられません、各自時間に余裕を持って来園し、事故がないように駐車して下さい。また、縦に駐車された方は、入れ替えの時に奥の方が出られるようご配慮お願いいたします。

◀撮影▶

撮影は周りの方の迷惑にならないようご配慮の上各自撮影して下さい。

- ◎三脚使用は、観客席の最後尾でしたら足を狭めて可能ですが一番後ろの列以外は三脚の使用はできません。（一脚は可）
- ◎ビデオライブラリーで定額注文されている方には後日お届けします。できれば撮ることに気を取られずご自身の目でご覧頂くことをおすすめします。発表が終わったあとの子どもたちへ贈る拍手も盛大にお願い致します。
- ※演技終了後クラスに帰る前（衣装を着ているうち）に集合写真や個人写真を撮る時間を5分ほど設けます。素早く撮影して下さい。

◀飲食・携帯電話▶

園の敷地内は全面禁煙です。小さいお子さんをお連れの方も園内での飲食はご遠慮下さるようお願い致します。授乳の際は職員に声をかけて下さい。携帯電話はマナーモード、もしくは電源OFF。会場での使用はおやめ下さい。電話が必要な場合は1階のエントランスかこころホールでお願い致します。